

# Information

インフォメーション

## 豊橋市の新国際交流員紹介! はじめまして、ジャスティンです

子供の頃、他のアメリカ人と同じようにテレビで放送されている日本のアニメを機会に日本に興味を持ってきました。

大学生の時、ジャーナリズムを専攻するため地域一つの歴史を勉強しなければなりません。日本を選んだ後、日本と関係があるものすべてに、はまっていました。でもその時は日本語を勉強していませんでした。もしその際に日本語を勉強しはじめて、それからすぐ日本に行っていたら、今こうやって豊橋市に住むことは起こらなかったでしょう。

いわゆる「人種のるつぼ」のニューヨーク市から来た私にとって豊橋市の多文化共生・国際課に配属されたのが本当にありがたいです。素敵な同僚だけではなく、毎日外国人のため通訳することは、三年間したかったことですが、実際にやってみると思ったよりやりがいがあります。豊橋に日本語があまりわからずに頑張っている外国人が多いです。私の日本語もまだまだですが多文化からの手助けをいつでももらえますので比較的私は一

人で何もしていません。その手助けなしで皆さんに心を打たれます。毎日難局を乗り越える彼らの力を尊敬します。出来るだけ早く成長し、その人を手伝いたいです。

その真剣な話とは反対に、ジョーク、特に皮肉と親父ギャグ、が大好きです。日常生活を楽しくなれるように人を笑わせたいです。ギャグを聞くのも好きなので是非、いつでも私に話しかけて、面白いジョークを教えてください!



### ジャスティン・タスラックさん

8月、外国青年招致事業(JETプログラム)により、国際交流員として豊橋市に着任しました。アメリカ・ニューヨーク州出身。多文化共生・国際課で通訳や翻訳、小中学校での異文化理解授業などに取り組む予定です。

### ドイツ・ヴォルフスブルグ市からインターンシップ生来豊! ジュルスマ・ラモヴィッチさん

Hallo und herzlich willkommen. 8月1日から豊橋市役所多文化共生・国際課の職員になりました。ジュルスマ・ラモヴィッチ(33歳)です。ドイツ・ヴォルフスブルグで実習生として働きながら、ハノーファー(ニーダーザクセン州の州都)の市立大学で公共経営について勉強しています。カリキュラムは、大学での勉強と市役所のさまざまな部署での実務を組み合わせたもので、実務は2~3か月間です。その部署は、ドイツの他の地域や海外など、ヴォルフス

ブルグ以外の場所である必要があります。ヴォルフスブルグ市の境界線にある看板を見て、豊橋がパートナーシティであることを知りました。2021年、ヴォルフスブルグの国際課は、私たちに交流プロ



グラムに参加する機会を与えてくれました。12歳のときから日本文化に興味があったのでこの話はとても嬉しかったです。し

かし、同時に、事前準備をすべて出来るかどうか心配でもありました。航空券、宿泊施設、入国審査はもちろんのこと、3歳の娘と母も同行するからです。結果、ヴォルフスブルグと豊橋の市役所の助けで、すべての難題を解決することができました。私の考えでは、2か月という期間は、文化や職場環境を知り、新しいことを学ぶのに最適な期間だと思います。これまでの経験を活かして、市役所がどのように運営されているかを理解し、新しいプロセスを学び、自分の考え方を広げることができればと願っています。

他の言語や文字を使って仕事をするのは大変なことですが、新しい同僚や豊橋の人たちがきっと助けてくれるでしょう。多くの方に、私は歓迎されていると感じていますし、これから始まる仕事への準備も万端です。私の体験談が、後に続く学生や新しいことに挑戦する人たちの刺激になることを願っています。

ゆたかな地域社会づくりに奉仕する



地元とともに——  
**蒲郡信用金庫**

理事長 竹田 知史

蒲郡市神明町4番25号

TEL (0533)69-5311

<https://www.gamashin.co.jp/>



あなたとつくる 笑顔の未来



おたくも うちも

**豊橋信用金庫**

理事長 山口 進

豊橋市小畷町579番地

TEL (0532) 52-0321(代)

<https://www.toyo-shin.co.jp>

